

# 年頭にあたって



新年あけましておめでとうござります。平成二十四年の輝かしい新春を迎え、村民の皆様に議会を代表して謹んで年頭のあいさつを申し上げます。また、日頃は議会活動に対し暖かいご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。昨年三月十一日発生の東日本大震災は映画を見ているような画像がテレビから流れ津波の恐ろしさ、大自然の前では人間は無力な物だと多くの方が感じられたと思います。この大震災による福島第一原



がんばれ日本・がんばれ福島

下條村議會議長宮嶺清伸

静岡の第一東名道「引佐JC」より、一五一号「鳳来峡IC」まで供用開始、更には主要地方道天竜公園阿智線も、最大の難関であつた阿智工区も完成に向けて工事も

ピツチが上三でいます  
これからは、想像を超える大きな変化が訪れます。この機に将来をしっかりと見据え、更に夢と希望のもてる社会の構築に万全を期

すへぐ 議会・職員・共々頑張ります。  
村民の皆様の今年が幸多き年であります様、御祈念しあいさつといたします。

明けましておめでとうございま  
す。希望に満ちた新春を迎え、皆  
様方の御健康と、御多幸をお祈り  
いたします。

さて、昨年は“光”と“陰”が  
激しく交錯した年でした。

日本大震災、想像もしなかつた大  
地震・大津波・放射能漏等で、最  
愛の肉親・財産等を一瞬にして失  
い、失望と不安の中で生活してい  
る人達が居る事を常に認識し、同  
胞の一人として、一刻も早く希望



# 年頭にあたつて

下條村長  
伊藤喜平

月開通予定など着実に地域の発展が近づいています。国・県においては非常に厳しい財政状況下にあり、国の借金が二千兆円を突破し、政府では増税論議がなされ、年金や子ども手当の減額など住民の生活コストが増す中、下條村では、伊藤喜平村長の長年の行政手腕により、昨年の一月一日より七十五歳以上の高齢者の医療費自己負担分の半額補助を行い、今年の一月一日より七十歳から七十四歳までの高齢者の医療費自己負担分の三割村補助を行い

ております。議会も昨年の改選で、無投票ではありましたが、二名の新人が新たに加わり、十名が一丸となり伊藤村政のチエツク機能だけでなく、様々な提案を行う為、勉強会をはじめ各種研修会に積極的に参加して、議員の資質向上に取り組んでおります。

本年が皆様にとって平穏で実り多い年でありますようお祈りして、年頭のあいさつといたします。

南信州には、中央リニア新幹線のルート決定、三遠南信自動車道の引抜から貿来まで、本年三日も早い復旧・復興を願うと共に、被災された方々にお見舞い申し上げます。

ムを村内事業者により改修した場合、費用の四分の一最高二十万円助成を行い、耐震工事と合わせて八十万円を補助するなど村内事業者にも元気の出る施策を実施して、注んでいて良かったと下條村を進みます。

これからは、想像を超える大きな変化が訪れます。この機に将来をしっかりと見据え、更に夢と希望のもてる社会の構築に万全を期

村民の皆様の今年が幸多き年であります様、御祈念しあいさつといたします。

すべく議会・職員・共々頑張ります。

のもので、生きてる生活に戻れる様努力しなければならないとの思いです。今一つの問題点は、以前より心配していた我国の財務状況がいよいよ危険水域に達して来たことです。新聞やテレビで、抱える債務が今年三月末で、何と千兆円を超すこと、単純計算すれば国民一人当たり、八百万円の債務です。今急に発生したのではなく、積年の無責任先送りの政策の結果です。この機に至り、「政治家」が又「官僚」がと批判し、責任の全てを他人に求めているばかりでは、何の解決策にもなりません。我々も責任ある国民の一人として、この現実を直視し、徹底的に無駄を省く等前向きに対応する勇気と行動をおこす事しか解決の道はないものと思います。

こうした時ですが、当條村は長年に亘る全員参加の力強い御支援をいただき、年末にお示しした

下條村十大ニュース」の様に、今、各市町村で一番の課題である財政の健全度では、今年も県で一位・全国千七百四十六の市区町村の中でも第四位となりました。今年も御承知の如く、世界でも我国でも経済状況は厳しい事が予想されます。

当村は今年も皆様の生活コストが下がる様、保育料の値下げ・給食費の補助の継続・各種検診の高率補助・昨年より行つてある七十五才以上の医療費自己負担五十分補助に加え七十才以上七十四才までの方々の三十%補助・家屋リフォームの四分の一補助等、積極的に取組んで参ります。

当地方にとつて最大の嬉しいニュースは、「リニア中央新幹線」が関係する多くの皆様の御協力に依り決定いたしました。完成時には東京まで四十分以内となり、更に「三遠南信道」も今年三月より、